

宮田豊彦 宮田豊彦 翻訳家、小説家。明治四十年（二月七日兵庫縣生れ）（一九〇七）。太平洋協會囑託。

譯書、D・H・ロレンス作『馬ぐまの女』（昭和十年六月十七日牛山堂）、同『戀の紋章』（昭和十年十一月十日牛山堂）、キツプリング作『消え行く灯』（昭和十六年四月十日興川書房）、同『印度風俗』（昭和十九年二月二十日歌壇新報社）、ラディヤード・キップリング作『キム』（印度放浪兒）（昭和二十七年五月十日ニッポ書房）、エラリー・クイーン作『シヤム双生児の秘密』（昭和二十五年一月二十日新潮社「新潮文庫」）、ウイツチャリー著『太平洋紅毛海賊史』（昭和二十六年七月二十日雪華社）等。著書『短篇八人集』（合著・霜月妙齡會編、昭和十五年十月十四日妙齡會）、『七人集』（合著・霜月會編、昭和十六年十月七日霜月會）等。

